

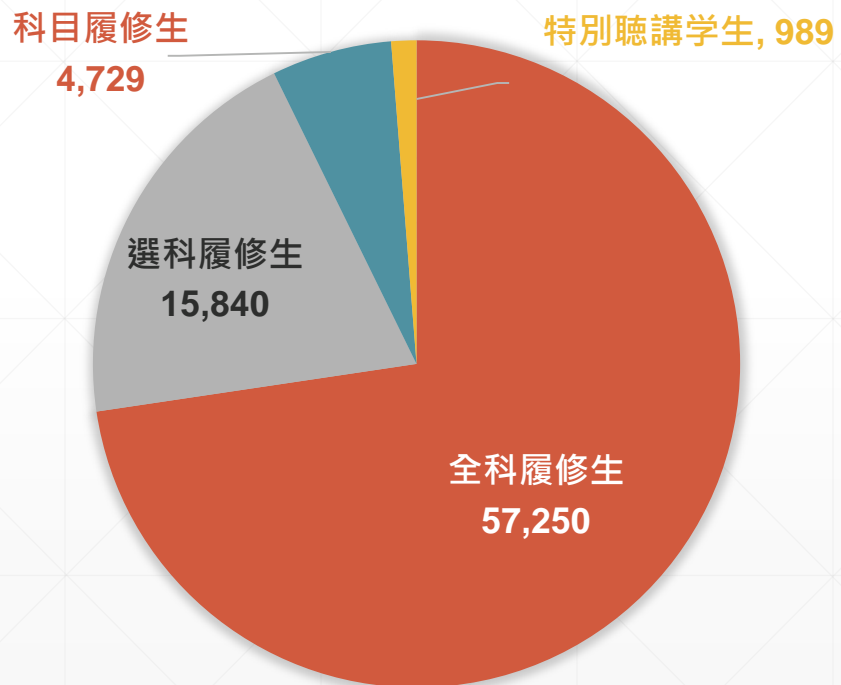
放送大学における 2020年度第1学期 Web面接授業実施報告

放送大学 学習教育戦略研究所 重点課題研究プロジェクト
「2020年度第1学期面接授業のWeb会議方式等による代替開講の実施状況に関する調査研究」

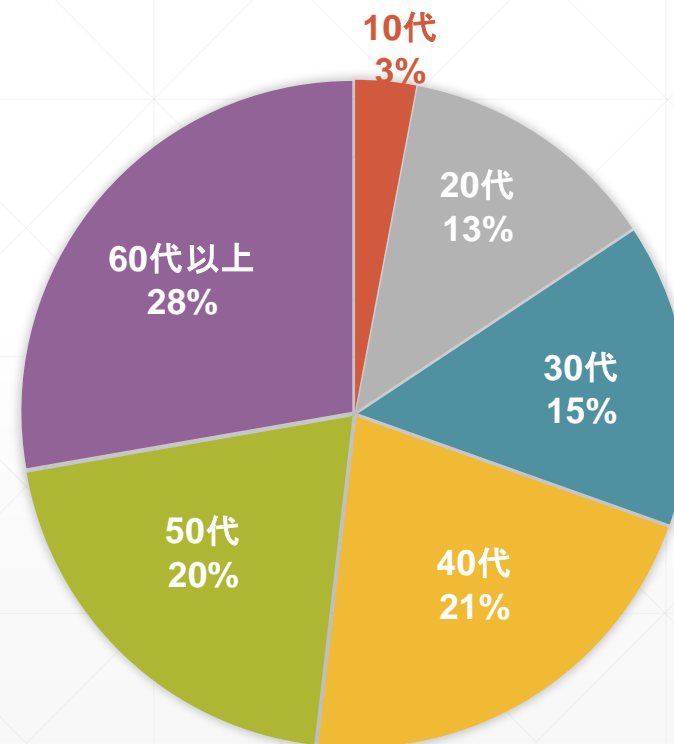
放送大学教授 青木久美子

放送大学の学部生

在学生数（総計78,808名）



年齢比



放送大学の授業形態と卒業要件

■授業形態にかかる卒業要件

授業形態	修得すべき最低単位数		単位の認定方法
		授業形態を問わない単位数	
放送授業	94 単位	10 単位	卒業研究の6単位のうち3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定する。
面接授業又はオンライン授業	20 単位		
計	124 単位		

オンライン授業3科目「幼児理解の理論及び方法(15)」「教育課程の意義及び編成の方法(15)」「小学校外国語教育教授基礎論(17)」については、授業形態を問わない単位数(上表の斜線部分)に算入する。

- オンライン授業とは、2016年度から本格開講開始のMoodle上に設置された非同期オンライン授業
- 2020年度第1学期は30科目提供

放送大学の面接授業

- 全都道府県50の学習センターと7のサテライトスペースで開講
- 学生は入学時に必ずどこかの学習センターに所属必須
- 年間総計3000科目以上の面接授業科目開講
- ほとんどが各学習センターで非常勤講師に依頼して開講
- 専任教員の義務としては年間2科目の開講
- 多くの学生にとって 放送大学の魅力の一つ
- 教室のスペースが限られているため 人気科目は受講者抽選

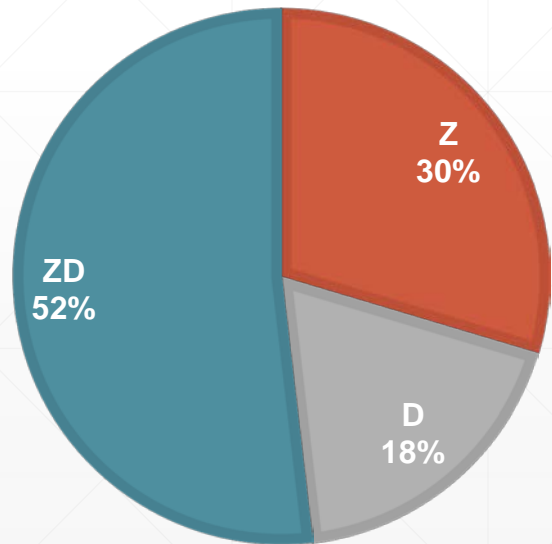


コロナ禍における放送大学の面接授業の対応

- ~2020年4月 通常通りの面接授業履修登録・受講生授業料支払い
 - 2020年4月22日 面接授業の全国一律閉講（中止）
 - 2020年5月11日 代替措置としてWeb会議システム等を利用した授業開講決定
（既に履修登録済みの学生対象）
 - 2020年5月12日~20日 Web面接授業のシラバス登録（専任教員）
 - 2020年6月17日 Web面接授業履修登録終了（学生）
 - 2020年6月17日~30日 ZoomとGoogle Classroom説明会開催
 - 2020年7月1日~8月2日 Web面接授業開講
-

面接授業代替措置としてのWeb面接授業

- 放送大学専任教員のみが希望により開講
- 科目数 80科目（全92名中約70名による）
- 受講申込者数（2,704名） *2020年4月時点の面接授業申込者数 15,900名
- 授業形態



Z = 全面Zoom利用型授業

D = オンデマンド型授業（Google Classroomを使用）

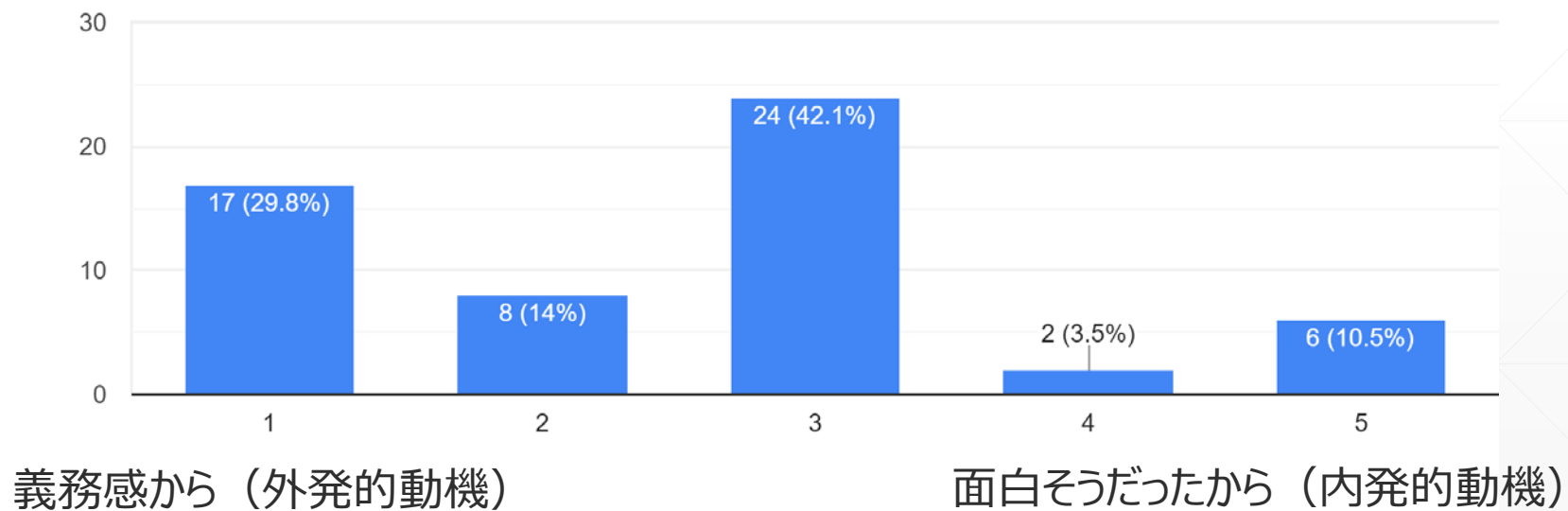
ZD = Zoomによる同時双方向とオンデマンド型の折衷型授業

専任教員対象授業後アンケート回答結果

- 回答者 69名（開講した教員 58名、開講しなかった教員11名）

開講した動機についてお聞かせください。

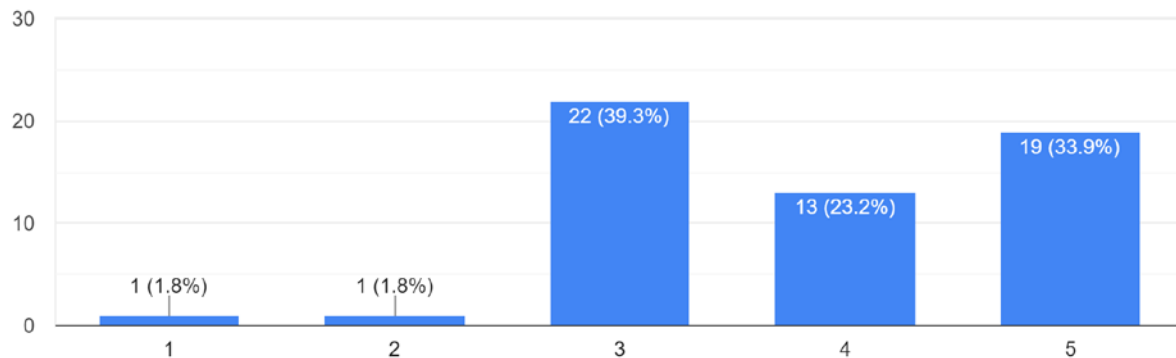
57件の回答



開講準備に要した時間

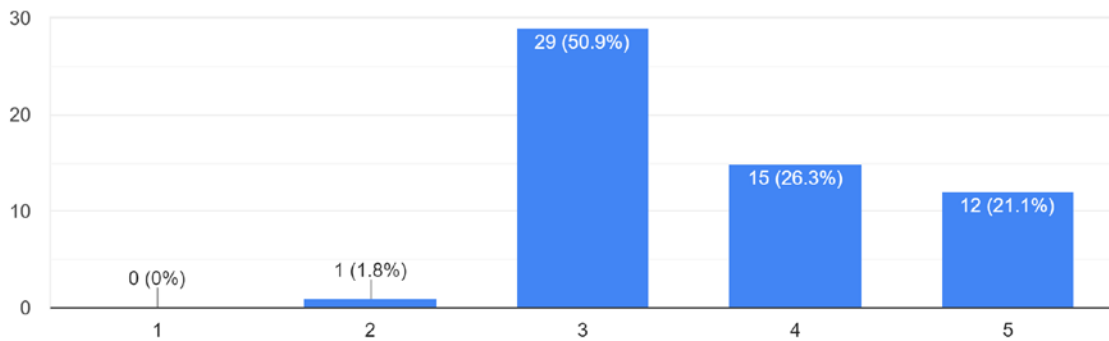
通常の面接授業に比べて、教材（講義動画や資料等）の準備にかかった時間をお聞かせください。

56件の回答



通常の面接授業に比べて、課題（小テストやレポート）の準備にかかった時間をお聞かせください。

57件の回答



とても減った

とても増えた

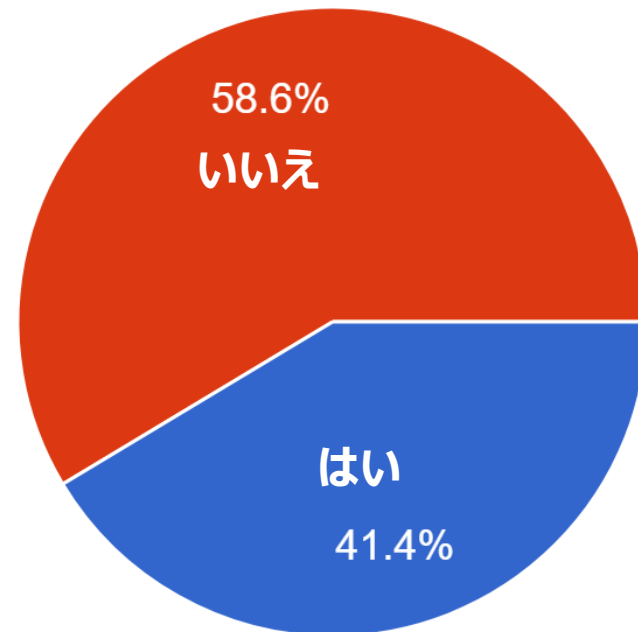
- 教材の作成に関して、通常の面接授業に比べて準備に時間を要したと回答した教員が57%

- 課題（小テストやレポート）の準備にかかった時間が、通常の面接授業に比べて増えたと回答した教員が47%

授業準備中のトラブルについて

授業準備中に何らかのトラブルを経験しましたか。

58件の回答



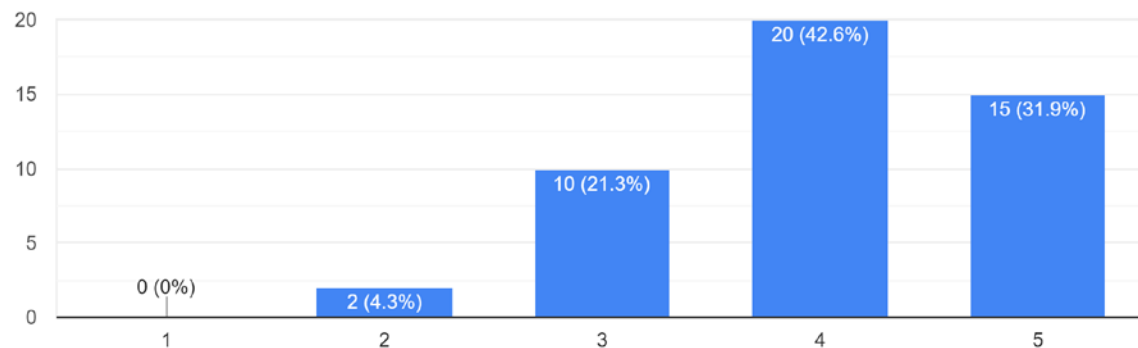
■ トラブルの主な内容

- ✓ 学生側のデジタルリテラシーの問題
(ZoomやGoogle Classroomに入れない、マイクやチャットが使えない等)
- ✓ 通信トラブル (回線が途中で落ちる)
- ✓ 短期間での制作準備に必要な機材やソフトウェアに費用がかかった
- ✓ アカウントの切り替えの問題
- ✓ Zoomでのリアルタイムの操作の問題
- ✓ Google Classroomでの課題提出の問題

使用したツールについて

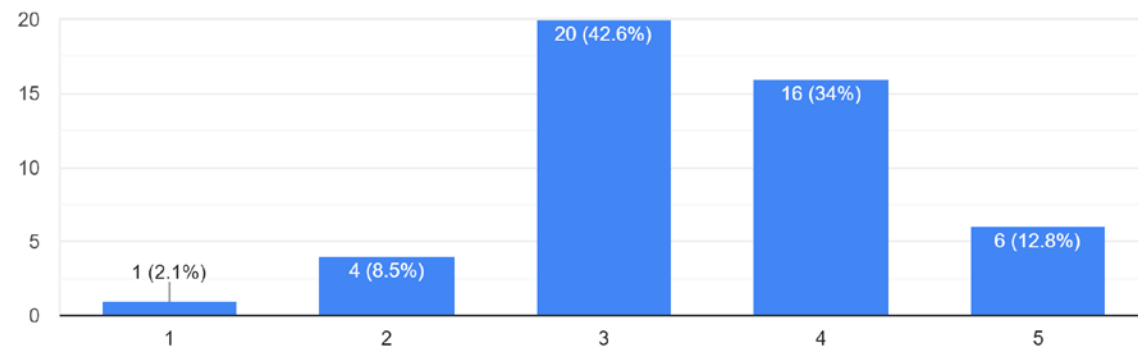
授業で使用したZoomは使いやすかったですか（...mを使わなかった場合はスキップしてください。）

47件の回答



授業で使用したGoogle Classroomは使いやすかったですか（Google Classroomを使わなかった場合はスキップしてください。）

47件の回答



とても使いにくかった

大変使いやすかった

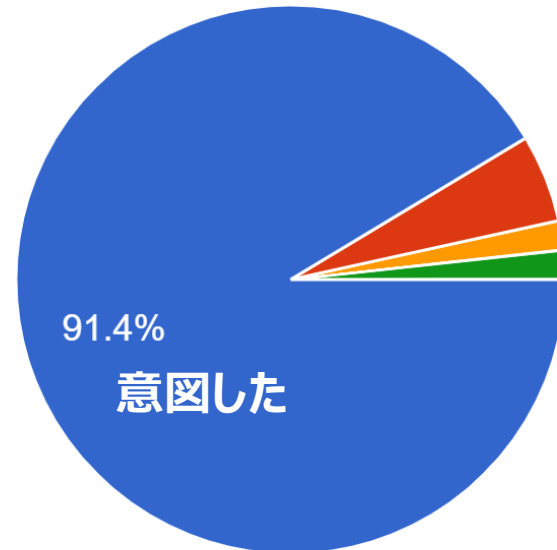
■ ツールに関する主なコメント

- ✓ Google Classroomに関するコメントが一番多かった
- ✓ 使い勝手の悪さをコメントする人が多かったが、慣れてしまえば使いやすい、とコメントする人も数人いた
- ✓ 小テストにGoogle Formを使った教員は、不満が多かった

授業中の学生との双方向のコミュニケーションについて

授業中に学生との双方向のコミュニケーション（同期・非同期を含む）を意図しましたか。

58 件の回答

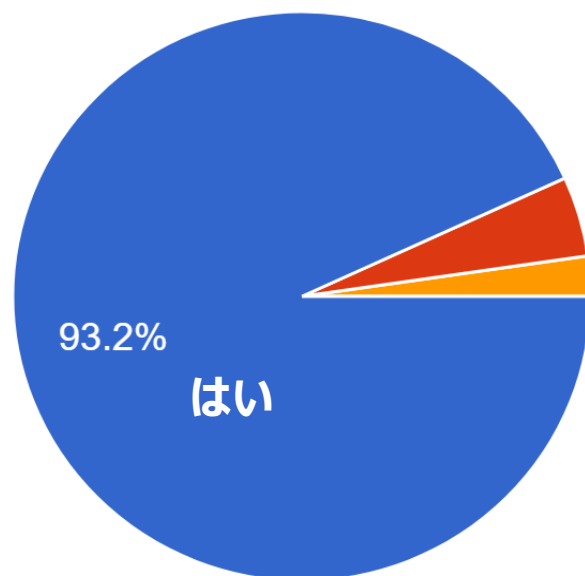


- 意図した
- 意図しなかった
- 心理学実験への専任教員の参加の仕方が特殊で、補助役に徹したため授業を主に進行した講師の意図は分からないがどなたもZOOMのチャット機能などを使用し、双方向性を意識しているように感じられた。
- 学生からの意見はGoogle Classroomとメールで募り、zoomで応答しました。

Zoomにおける双方向コミュニケーションについて

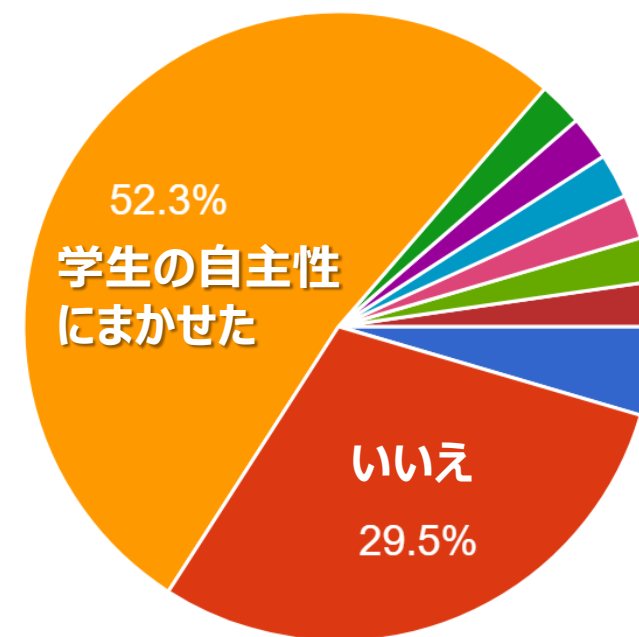
教員として顔出ししましたか。

44件の回答



学生へ顔出しすることを勧めましたか。

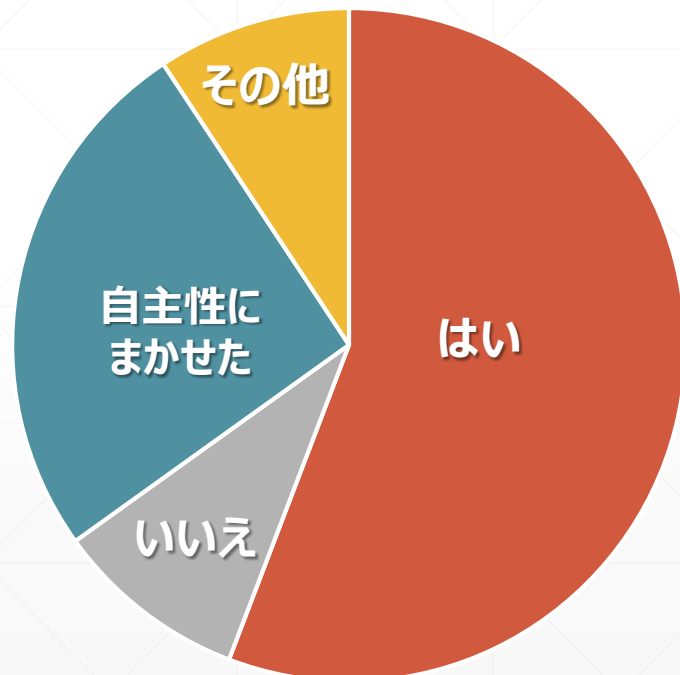
44件の回答



Zoomにおける双方向コミュニケーションについて

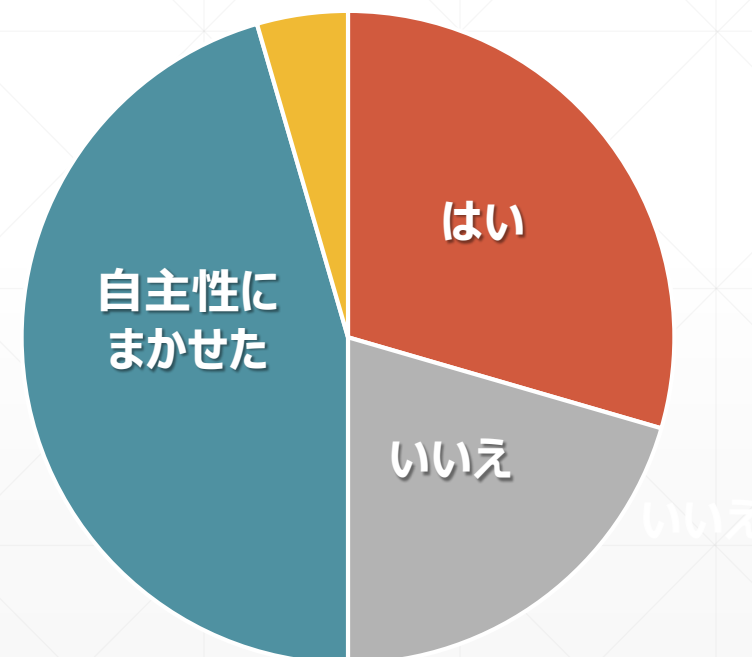
学生が発言時にマイクを使うことを勧めましたか。

43 件の回答



学生の名前（ニックネームを含む）の表示を勧めましたか。

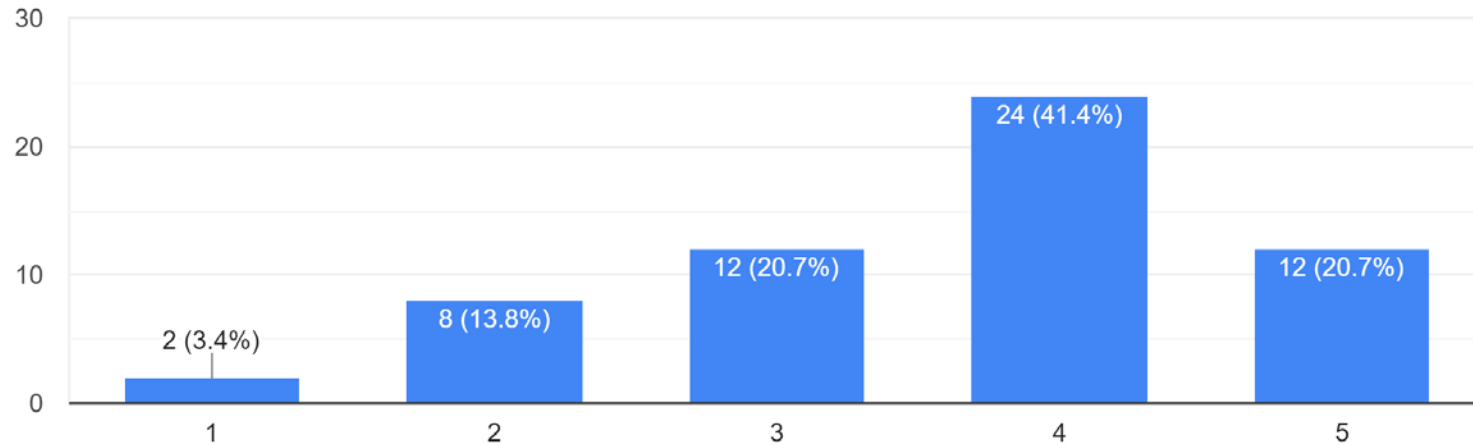
44 件の回答



授業前のイメージとの違い

実際に授業を行ってみて、授業前のイメージとどれくらい違いましたか。

58件の回答



全く想定と違っていた

想定通りであった

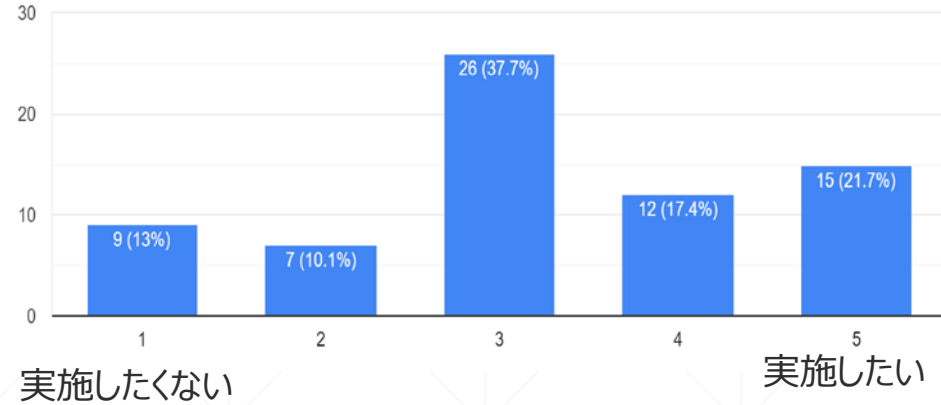
主なコメント

- + 対面よりも、よりリアクションが大きく多かった
- + 学生からの質問が対面の時よりも多かった (2件)
- + 確認テストによると講義の効果が予想以上に良かった
- 学生が見えなくてやりにくい (7件)
- 学生が予想以上に静か (3件)
- 準備時間、授業の疲労度、メールの整理等の労力が予想以上に大きい
- ZOOM、classroomの使い勝手が悪い

今後、今回のようなWeb面接授業を実施したいか

今後、今回のようなWeb面接授業を実施したいですか。

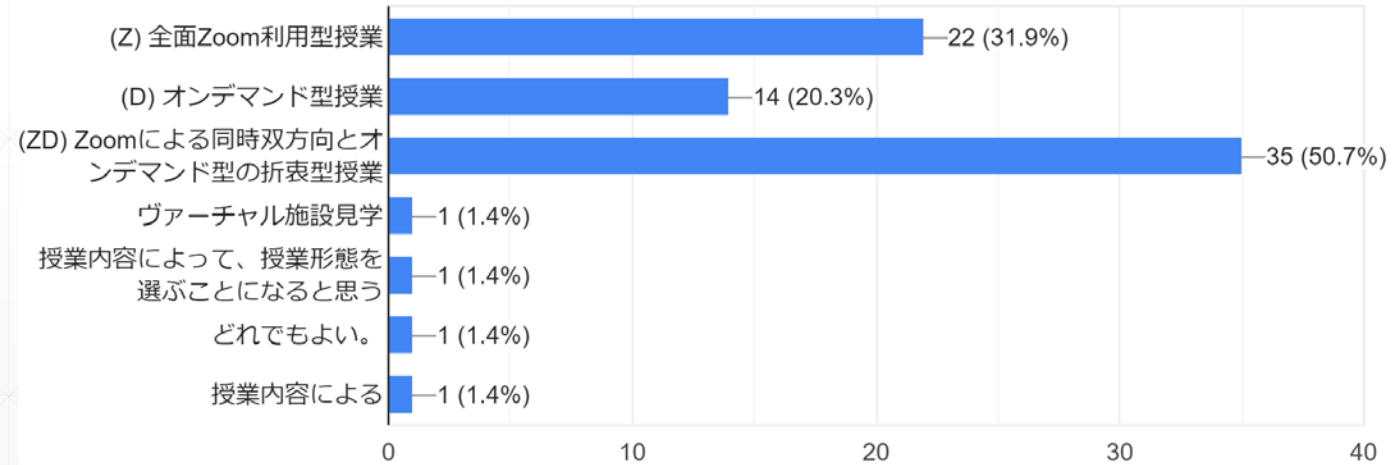
69件の回答



実施したいと応えた教員が約4割
実施したくないと応えた教員が2割強

実施するとしたら、どの授業形態を希望しますか。

69件の回答

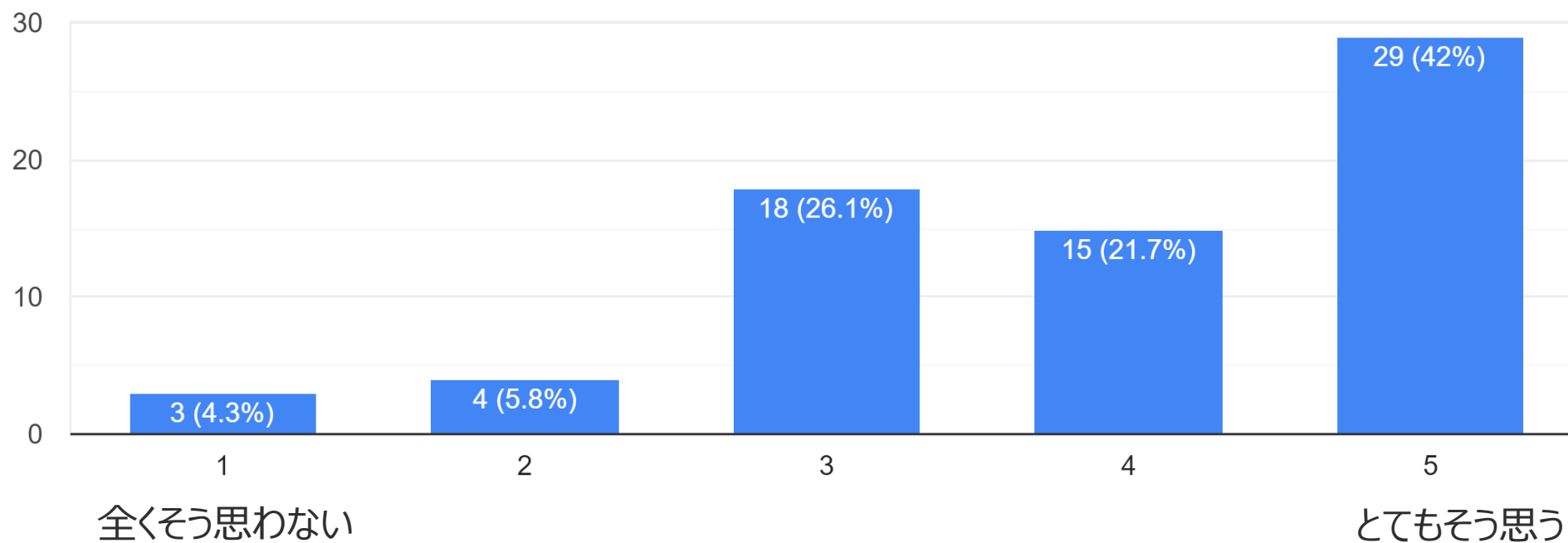


折衷型を希望する教員が若干増加

放送大学の新たな授業形態としてのWeb面接授業

Web面接授業を今後本学の新たな授業形態の一つとして有効であると考えますか。

69 件の回答

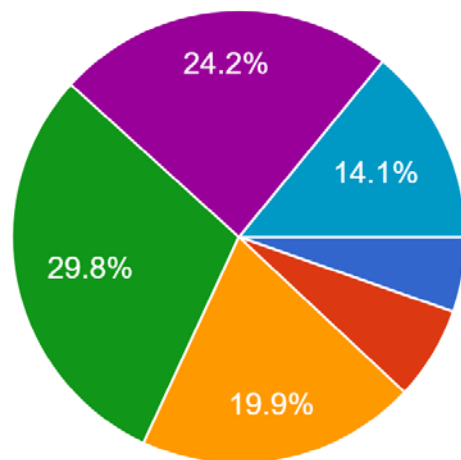


受講生対象授業後アンケート回答状況

- 回答者 1152名 (全受講生 2704名、回答率 42.6%)

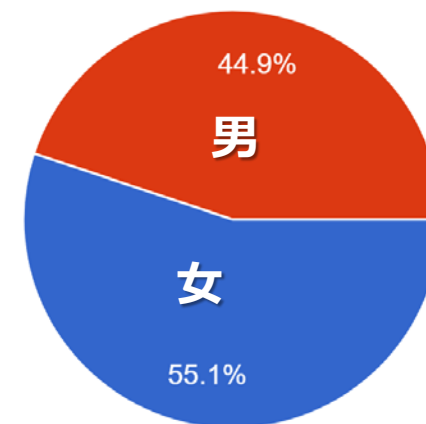
年齢

1,144 件の回答



性別

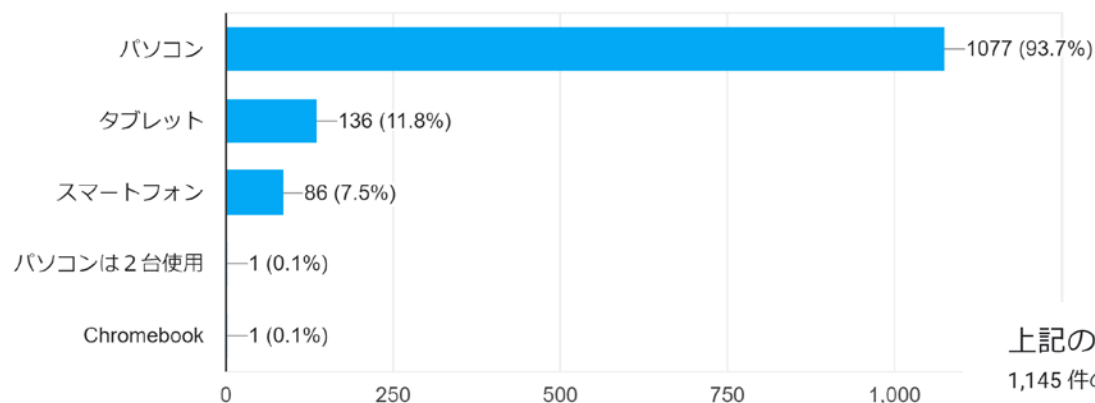
1,138 件の回答



受講環境

受講時の使用機器を教えてください。

1,149 件の回答

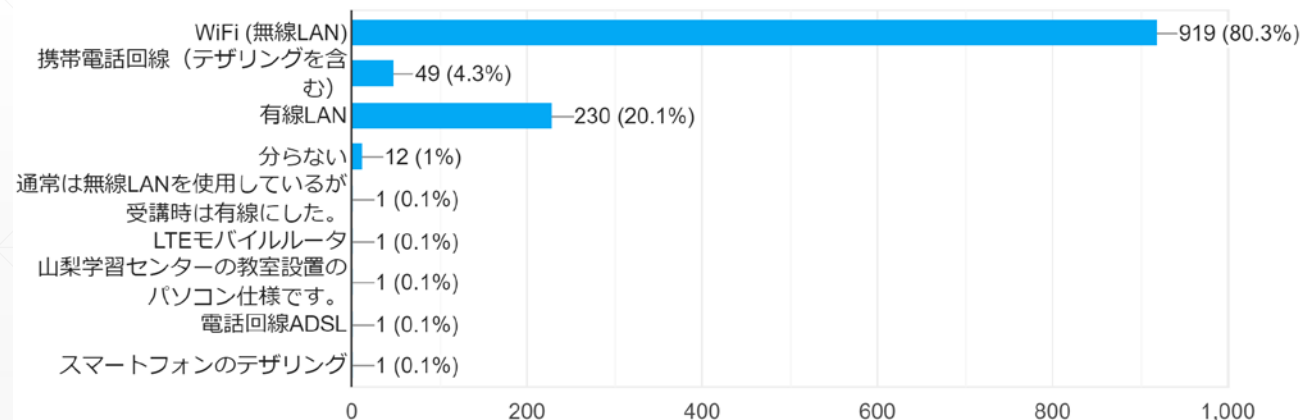


9割以上の学生がパソコンからの受講であった

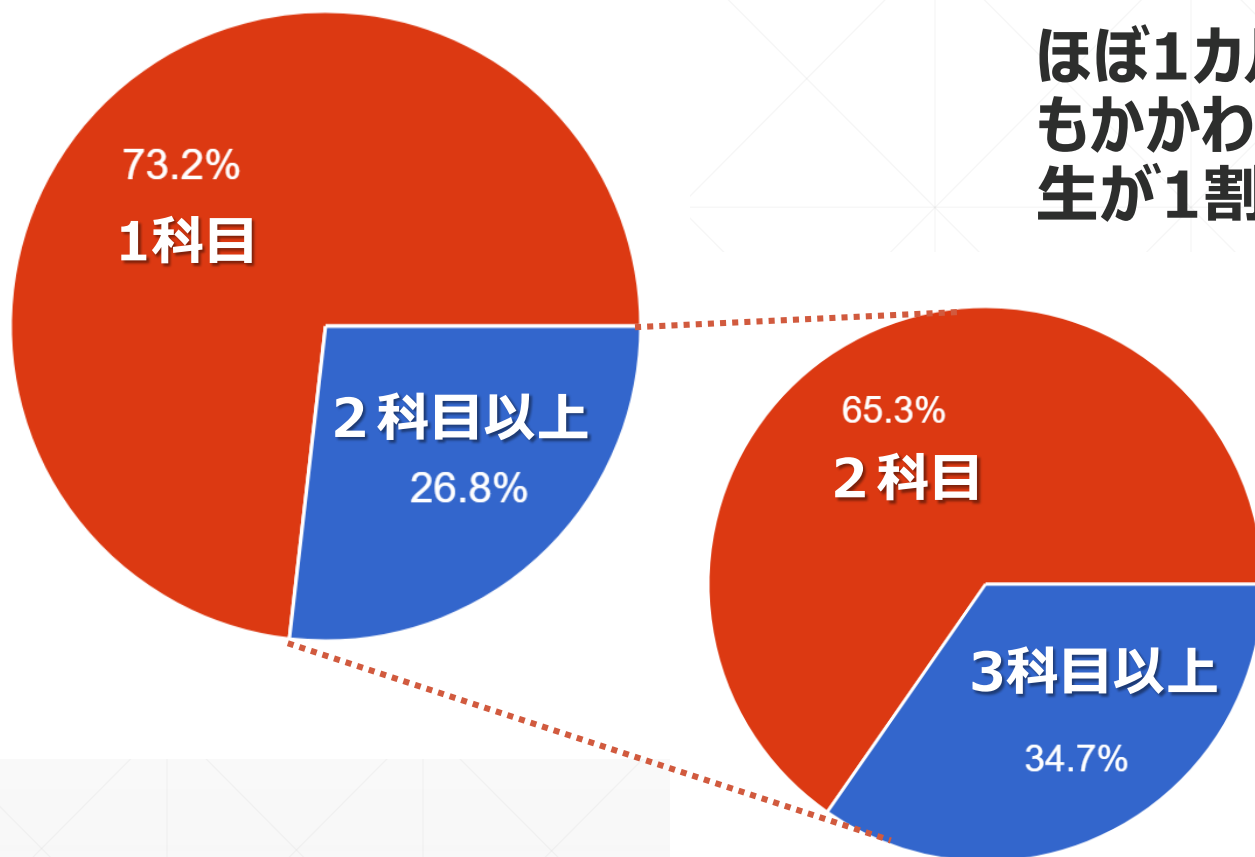
8割の学生が無線LANを介しての受講であった

上記の使用機器がインターネットに接続する通信環境は主にどれでしたか。

1,145 件の回答



受講科目数

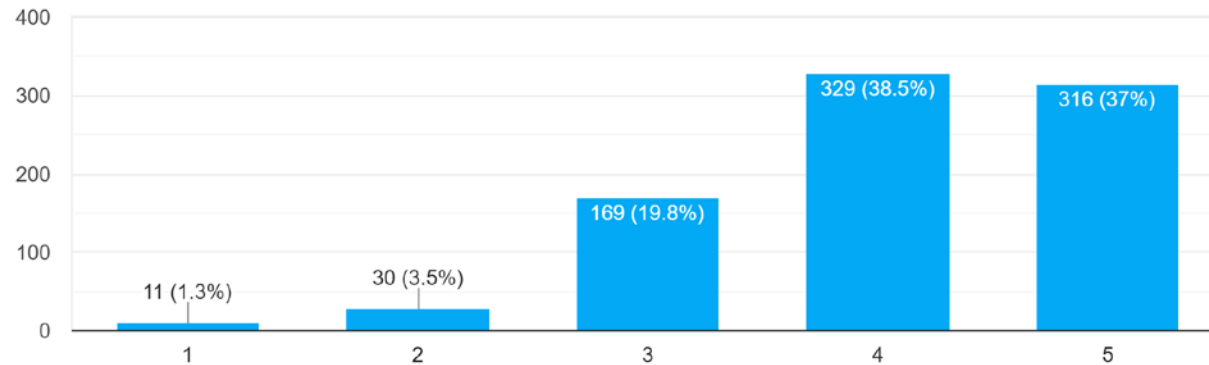


ほぼ1カ月ほどの開講期間であったにもかかわらず、3科目以上受講した学生が1割弱いた

ツールの使いやすさ

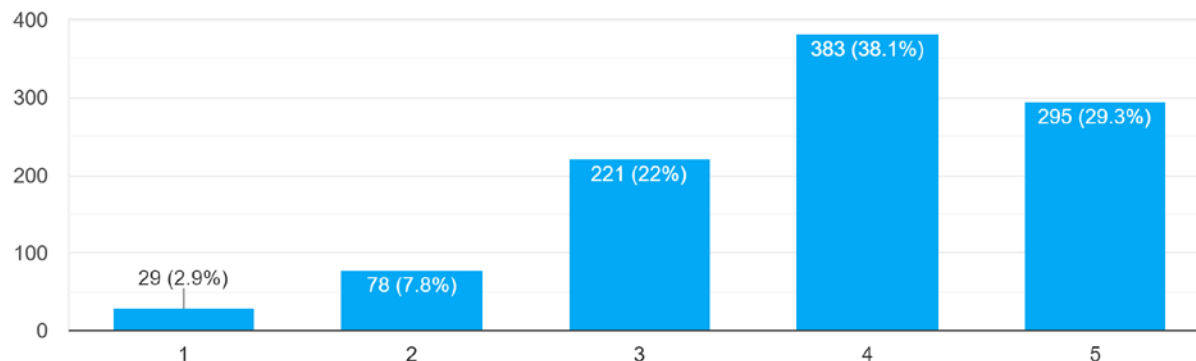
授業で使用したツールであるZoomは使いやすかったですか（Zoomを使わなかった場合はスキップしてください。）

855件の回答



授業で使用したツールであるGoogle Classroomは使いやすかったですか（Google Classroomを使わなかった場合はスキップしてください。）

1,006件の回答



とても使いにくかった

大変使いやすかった

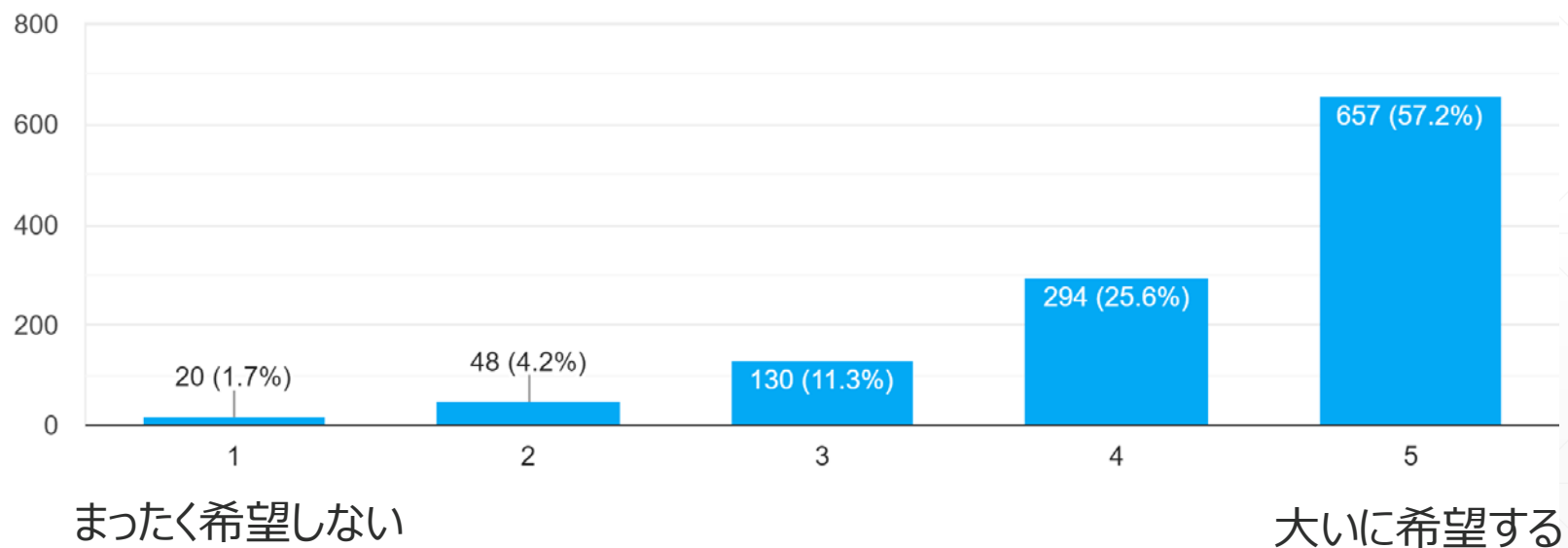
■ 主なコメント

- ✓ Google Classroomでの課題提出がちゃんと受理されているのかわからない
- ✓ Google Classroomは最初とまどったが、使い始めたら使いやすかった
- ✓ 初めての経験だったが、ツールを使うことで知見が増えた
- ✓ 事前にリハーサルが設定されていたのが良かった
- ✓ Zoomでの授業は、長時間パソコンの前から動けず拘束されることとなり、集中力が持たなかった
- ✓ ブレイクアウトルームにて、少人数で話し合えて非常に楽しかった

今後、Web面接授業の受講を希望するかどうか

今後、今回のWeb面接授業のような形態の授業があれば受講を希望しますか。

1,149 件の回答



今後のWeb面接授業の受講を希望する傾向について (有意な相関関係)

- 今回のWeb面接授業科目を多く受講した人ほど、今後のWeb面接授業の受講を希望している ($r=.078, p<0.01$)
 - 年齢が低いほど、今後のWeb面接授業を希望する傾向にある ($r=-.127, p<0.01$)
 - 受講時にトラブルを経験していない人ほど、今後のWeb面接授業の受講を希望する
 - 受講した科目に満足した人ほど、今後のWeb面接授業の受講を希望する ($r=.420, p<0.01$)
 - ✓ 授業の分量 ($r=.352, p<0.01$)・難易度が適切だった ($r=.323, p<0.01$)
 - ✓ 課題の分量 ($r=.313, p<0.01$)・難易度が適切だった ($r=.299, p<0.01$)
 - ✓ 講師による講義がわかりやすかった ($r=.316, p<0.01$)
 - ✓ 講師 ($r=.119, p<0.01$)・他の受講生とコミュニケーションが図れた ($r=.113, p<0.01$)
-

Web面接授業のメリット (記述回答から)

- コロナ禍においては安心して参加できる
 - 教員と双方向のコミュニケーションが保てる (質問がしやすい、教員が身近に感じられる)
 - 受講する授業科目の選択肢が広がる (場所に縛られない)
 - タイムリーな内容が扱える
 - 学生が学ぶ環境を選ぶことができる (リラックスして受講できる)
 - マイペースで取り組めるため、理解や考えを深めることができる
 - 放送授業やオンライン授業にはない臨場感がある
 - スライドが面接授業より見やすい
-

Web面接授業のデメリット（記述回答から）

- **放送授業と変わらない**（授業スタイルの問題）
 - **開講日程が単位認定試験と重なった**（2020年第1学期に関する事）
 - **1日画面を見続けるのは疲れる**（リアルタイムの授業を通常の面接授業と同じコマでするのは無理がある）
 - **コンピュータ操作が不安である**（学生のデジタルリテラシーの問題）
 - **受講環境が整わない**（コンピュータや通信環境、集中できる受講環境の問題）
 - **課題のフィードバック等があまりない**（教員の負荷の問題）
 - **課題の提出方法がわからなかった**（課題設定の問題）
-

今後のWeb面接授業開講に向けた課題

- リアルタイムとオンデマンドを組み合わせた授業にする（リアルタイムのみやオンデマンドのみは避ける）
 - Zoom等を使ったリアルタイムの授業は、せいぜい1日2コマを上限とする
 - 丁寧な受講ガイドを作成する
 - 違ったレベルの受講生への研修を徹底する
 - 受講環境が整わない学生もいるので 学習センターでも受講できるようにする
 - 教員向けの研修を行う（ツールの使い方のみならず、授業デザインに関するヒント等）
 - 教員向けのサポート体制と学生向けのサポート体制を確立する
-

今後のWeb面接授業開講に向けた課題



ご清聴ありがとうございました！

個別質問・コメント等は

kaoki@ouj.ac.jp
